

JIM-NETチョコ募金の集い@WEショップこうほく

入場無料です



世界で6500万人ともいわれる難民は 状況悪化の一途をたどるシリアやイラクからもヨーロッパをめざし大移動しています。今年のチョコ缶の絵を描いてくれた4人の少女も、イラクにイギリスにドイツに 難民として逃れています。

今年の募金では、イラクに残った劣悪な環境で治療を受けている子どもたちや家族のための「子どもサポートハウス」の開設を重点課題としています。

チョコ募金を広げて、子どもサポートハウスの開設や、子どもたちの薬代、難民キャンプでの生活の立て直しのための仕事作り、リハビリを助けるなどの実現のために、たくさんの愛の手を差しのべましょう。

～チョコ募金11年目のイラク現地報告と朗読～ 「イラク、シリア、そしてふくしま」

イラクで、小児がんの子どもの医療支援・シリアからの難民の妊産婦支援・そして福島の子どもたちを放射能から守る活動への支援をおこなっているNPO法人日本・イラク医療支援ネットワークJIM-NETの活動を イラクから帰国直後の佐藤真紀事務局長に報告いただきます。



日時：2017年1月21日(土) 13:45～16:00

会場：港北区社会福祉協議会 3F多目的研修室

東横線大倉山駅下車5分、吉田ビル3F (1Fはロイヤルホスト)

現地報告：佐藤真紀氏 (JIM-NET事務局長)

★報告のあと 朗読タイム 『その空はなに色』 をお送りします

主催：認定NPO法人WE21ジャパンこうほく <http://we21kk.org/>

お申込み・お問合せ 045-563-1808 or 045-547-6241



今年のテーマは 「いのちの花 Part3物語のあるチョコレート・ヨーロッパ編」



ローリン(15歳)
オリーブ
イラクに逃れたシリア難民



タハニ(16歳)
バラ&ジャスミン:シリアから
ヨルダン→イギリスに逃れた難民



サルディン(9歳)
マーガレット:ヤジディ教徒。
イラクからドイツに逃れた難民



イマーン(11歳)
チューリップ:イラクから
ドイツに逃れた難民

「チョコ募金」は
JIM-NETが2006年から毎年おこなっている募金キャンペーン。

一口500円の募金をしてくださった方へ六花亭のチョコレートを一缶プレゼント。

- 募金は
- ★イラクの小児がん医療支援
- ★シリア難民・イラク国内避難民支援
- ★福島の子どもたちを放射能から守る活動

に使われます